

熱中症による救急搬送状況（R5. 5. 1～8. 20）について

県内の熱中症による救急搬送人員について、令和5年5月1日（調査開始日）から8月20日までの状況を取りまとめましたので、その概要を公表します。

○ 令和5年5月1日から8月20日までの県内における熱中症による救急搬送人員は、763人（速報値）でした。これは、週ごとの集計を開始した平成27年以降、最多となっています。

○ 年齢区分別、初診時における傷病程度別等の内訳は次のとおりです。

- ・ 年齢区分別では、高齢者が最も多く、次いで成人、少年、乳幼児の順となっています。
- ・ 初診時における傷病程度別にみると、軽症が最も多く、次いで中等症となっています。なお、死亡者は3名です。

死 亡	初診時において死亡が確認されたもの
重 症	傷病程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの
中等症	傷病程度が重症または軽症以外のもの
軽 症	傷病程度が入院加療を必要としないもの
その他	医師の診断がないもの及び傷病程度が判明しないもの、その他の場所へ搬送したもの

- ・ 発生場所別の救急搬送人員をみると、住居が最も多く、次いで公衆出入場所（屋外）、道路、工場・工事現場等の順となっています。

住 居	敷地内全ての場所を含む
工場、工事現場等	道路工事現場、工場、作業所等
田畑、森林等	田畑、森林、海、川等（農・畜・水産作業の場合のみ）
教育機関	幼稚園、保育園、小・中・高等学校、専門学校、大学等
公衆出入場所〔屋内〕	不特定者が出入りする場所の屋内部分 （例：劇場、飲食店、百貨店、病院、公衆浴場 等）
公衆出入場所〔屋外〕	不特定者が出入りする場所の屋外部分 （例：競技場、各対象物の屋外駐車場、駅（屋外ホーム）等）
道 路	一般道路、歩道、有料道路、高速道路
そ の 他	上記に該当しない項目

○ 直近1週間（8月14日～8月20日）における救急搬送人員は、102人（速報値）でした。

県内の熱中症による救急搬送状況(R3～R5)

1 年齢及び傷病程度(初診時)

(単位：人)

年 (調査期間)	搬送 人員数	年齢区分					初診時における傷病程度				
		新生児 (生後28 日未満)	乳幼児 (7歳 未満)	少年 (18歳 未満)	成人 (65歳 未満)	高齢者 (65歳 以上)	死亡	重症	中等症	軽症	その他
令和3年 (4/26～10/3)	597	0	1	59	167	370	4	25	209	318	41
	(構成比)	0.0%	0.2%	9.9%	28.0%	62.0%	0.7%	4.2%	35.0%	53.3%	6.9%
令和4年 (4/25～10/2)	553	0	2	68	141	342	1	10	167	347	28
	(構成比)	0.0%	0.4%	12.3%	25.5%	61.8%	0.2%	1.8%	30.2%	62.7%	5.1%
令和5年 (5/1～8/20)	763	0	5	63	229	466	3	30	173	474	83
	(構成比)	0.0%	0.7%	8.3%	30.0%	61.1%	0.4%	3.9%	22.7%	62.1%	10.9%
対R4同期比 (5/2～8/21)	267	0	3	-2	103	163	2	21	27	157	60
対R3同期比 (5/3～8/22)	194	0	4	7	72	111	-1	5	-29	174	45

【集計対象】 調査期間中に救急搬送した熱中症(疑い含む)の傷病者の人員数

2 発生場所別

(単位：人)

年 (調査期間)	搬送 人員数	住居	工場、 工事 現場等	田畑、 森林等	教育 機関	公衆出入場所		道路	その他
						屋内	屋外		
令和3年 (4/26～10/3)	597	272	62	25	27	28	74	54	55
令和4年 (4/25～10/2)	553	237	57	25	37	26	77	61	33
令和5年 (5/1～8/20)	763	364	79	29	18	47	99	88	39
対R4同期比 (5/2～8/21)	267	151	26	7	-15	23	30	32	13
対R3同期比 (5/3～8/22)	194	100	22	7	-7	21	27	36	-12

週ごとの県内搬送状況及び最高気温平均(山形市)

